

在、公園の買収は約93%の状況にある。

平成22年度には、各スポーツ需要に応じた施設規模の見直しや運動施設の配置等について見直し、本市の3つの運動公園の整備方針となる基本計画をまとめ、この基本計画策定により、常名運動公園では、平成24年度に事業計画の変更認可を県知事から受け、用地取得を進めている。

運動公園区域の暫定利用として、野球やグラウンドゴルフなどのレクリエーションの場として利用が年間約2百件あり、ご提案のあった太陽光発電や市民観光広場という活用については、暫定利用を含め難しいものと考えている。

**(掲載以外の質問事項)**

- ・10㎡以下の下水道料金を使用水量に応じた料金に
- ・新治浄配水場について
- ・新庁舎の店舗誘致・全天候型広場の使用基準について



### 土浦小学校への宍塚小児童の受け入れ体制と状況について



井坂正典 議員

**質問**

9月議会で、議会を二分する議論もあつた土浦小学校への宍塚小児童の受け入れ体制について、スクールバスやカウンセラーの準備についても伺います。

**教育部長**

宍塚小学校の全地区をスクールバスの運行対象とし、登校時はバス2台で2ルート、帰りは低学年と高学年の下校時刻に合わせ、バス2便を運行します。

乗降場所については、各地区に少なくとも1カ所設けることになっており、今後、具体的な乗降場所について協議をしていきます。

児童の心のケアについて、宍塚小学校へスクールカウンセラー等を配置し、児童の不安等の相談を受け、統合後も土浦小学校に心の教室相談員を配置します。

さらに、土浦小学校と宍塚

小学校の交流活動や宍塚小学校の教員の土浦小学校への異動も考えています。

平成26年度の統合に向け、教育委員会として、統合が滞りなく進むよう、積極的に支援してまいります。

**(掲載以外の質問事項)**

- ・土浦小学校新築工事の進捗状況について
- ・土浦小学校の体育等に亀城公園の活用について
- ・今年度の花火大会の総括について

### 居宅介護住宅改修費、介護予防住宅改修費及び高齢者住宅整備資金貸付について



荒井 武 議員

今後、土浦市でも高齢化が進む。耐震、耐火、防災を備えた家が災害を未然に防ぐことにもなり、改修費

及び貸付が新築にも適用はできないか伺います。

**保健福祉部長** 介護保険では、利用

者が生活しやすい環境を整えることを目的に、居宅介

護住宅改修費や介護予防住宅改修費を支給している。

支給対象は、被保険者の資産形成につながらないよう、また、賃貸住宅等に居住する高齢者との均衡等も考慮し、手すりの取り付けや床段差の解消等で、限度額は、一人につき20万円で、一割が被保険者負担となる。

この制度を住宅新築も対象とすることは、国からの通知により、対象とはならないのが現状で、介護保険制度以外の方法でも難しいと考えている。

また、高齢者住宅整備資金貸付は、高齢者と同居するための増改築等の整備に関し、資金確保が困難な方に貸し付けするもので、限度額は30万円となっている。

新築の場合、高齢者専用居室のみの費用の算出が困難であることや、新築する資金力がある方を資金確保が困難であるとは認めることは難しいものと考えている。

**(掲載以外の質問事項)**

- ・ウインドウズXPについて

定例会の詳細につきましては下記施設にあります会議録をご覧ください。なお、平成25年第4回定例会の会議録につきましては、3月上旬頃閲覧可能となります。

図書館	神立出張所	四中地区公民館
南支所	都和公民館	上大津公民館
上大津支所	一中地区公民館	六中地区公民館
都和支所	二中地区公民館	新治地区公民館
中央出張所	三中地区公民館	

市議会の模様は、土浦ケーブルテレビで議会初日翌週の月曜日から、午後10時～11時まで順次放送予定です。